

班	(議題1) 個人防護具着脱演習の感想等について	(議題2) 自己点検チェックリストによる自己点検結果について
A	<ul style="list-style-type: none"> 施設でもやっていることで常にしていること。 研修を行ったがブラックライトの汚染が目に見えてわかった。 脱ぎ方が大事。頭でわかっているけど実際に何回も行うことが大切。 インフルエンザでは経験があったが、久しぶりだった。 着れるが脱ぎ方の手順で抜けが出るかもしれない。 普段から半袖がいいかもしれない。 やらないと忘れてしまう。日々の訓練が必要。 	<p>司会：通所入所は分けていない。シミュレーションはどうか。</p> <p>(1)・同居Faの行動も把握し、提出するHPもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日記を書いて(個人で) 個人の意識の問題もある。 インフルエンザのワクチンが減るかもしれない。 抗原検査の実施(2wに1度)→ワクチン接種していない人 <p>(2)・日々のコミュニケーションも大切。Ns間でもしたがCWも大事(口頭ではしたが、実際にはしていない)</p> <ul style="list-style-type: none"> 次亜塩素酸での清掃 動線を分けている。玄関口を入所とSSを分けている。食堂も別。デイも入所、職員も別。(SSはリスクが高いので、浴室は時間を分ける) 個人購入してもらっている。AHDの人は難しい。 職員が持ち込まない。 <p>(3) 備蓄・施設に応じて行っている。</p>
B	<ul style="list-style-type: none"> 蛍光塗料がガウン内に染みていた。 ウイルスがいっぱい飛ぶことがあるのだろうか。 着脱の仕方が色々違うので施設内で統一するのがよいのでは？ ビニールエプロンでないと血液などがついてしまったりするのでは？ ガウンの備蓄等、会社の経費や場所等問題がある。 コロナがあり、実習や研修に行けないので実習できて勉強になった。 指導(看護師)はしているが、実際できているのかが半信半疑になる。 ウイルスは脱ぐ時が難しい。 ブルーライトにてウイルスの確認ができるし、本人が確認できる。 保健所による貸し出しを利用して、研修を事業所でしたい。 イエローゾーンがあれば脱ぐことができるが、レッドゾーンでもしっかり消毒をしておくことが必要。 濃厚接触者にならないために、15分ルールが大事だと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の場からコロナに対して感染対策が必要になったので対応が難しい。 利用者の健康管理、検温等がこまめになった。(職員に対しても) 備蓄品をどれくらい準備しておかなければいけないのかがはっきりわからない。 休憩は個人ごとに行うようにしている。 オンライン面会ができるようにしている。 窓越し面会等、アクリル板をしっかりと使い面会している。 コロナウイルスの流行により、面会方法が変わる。 他接触をしないようにしている。 職員のPCR検査や抗原検査をしっかりと行うようにしている。
C	<ul style="list-style-type: none"> 自分のイメージしている脱ぎ方で汚染があったので、危機感があった。いざ発生して毎回するようになると、ヒューマンエラーが出てくると思う。 ノロウイルスでの練習はしていたが・・・ 看護師、指導している立場で自分のスキルを確かめた。 自分の施設でも役に立つ。 ビニール製は破れやすい(ゾーンによって使い分けでもいいのかも) 便利なものはコストがかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ひな形+オリジナル 1日3回検温 スタッフの食事、洗面台、口腔ケアで二人並ばない。(個人個人でしている)
D	<ul style="list-style-type: none"> 脱ぎ方、着方など施設で違いを発見できた。 理解していても再確認できたので良かった。 LINEで動画を流したりしているが、実施することも大切。 ビニールのエプロンで後ろあきの対策をどうするのか。 ビニールの防護服の備品の確認が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の部署分けは少し難しい部分がある。 施設の構造を見てもらって、感染予防の方法を考える方法もある。 感染者が出た時のリネンは原則破棄。 マスクなどの破棄は2重袋に入れるなどのことは大切ではないか。
E	<ul style="list-style-type: none"> N95マスクを実際着用してみて、装着が困難であった。 看護師という職業上、ある程度着脱の方法は知っている。ただ、物品の選択と管理を施設へ持ち帰り検討が必要と思った。 今日は手順を伝えてもらいながらの実践だったのでできたが、実際に行う時に出来るか不安である。 物品のチェックも必要と思った。 施設内の全スタッフが着脱できるようなシステムづくりも大切だと思った。 	<p>問) 面会についてどうしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓越しの面会・タブレットでのオンライン面会。 玄関でのドア越しでタブレットを使用している。 コロナが入ったときの事を考えると直接の面会は困難。 リスクが下がっている現状では、家族の直接面会の希望もある。 看取りの時はソーシャルディスタンスを保つての面会もあった。 感染対策に個人の意識・認識の差がある。(一処置一手洗いができていない) 各スタッフの実情が見えていない部分もあるため、何とも言えない。